



## 電話機とユーザ

---

Cisco Unified Communications Manager 一括管理を使用すると、Cisco Unified Communications Manager サーバ上にユーザのグループとその電話機を 1 回のバルク トランザクションで追加できます。電話機用の CSV データ ファイルを作成するには、次の 2 つのオプションがあります。

- BAT スプレッドシート (BAT.xlt) を使用し、データを CSV 形式にエクスポートする。
- テキスト エディタを使用して、CSV 形式のテキスト ファイルを作成する (経験豊富なユーザ向け)。

[ユーザ付きの電話の挿入 (Insert Phones with Users)] オプションにアクセスするには、Cisco Unified Communications Manager の管理ページのメインメニューから [一括管理 (Bulk Administration)] > [電話とユーザ (Phones and Users)] を選択します。

## 新しい電話機とユーザの追加

ユーザと電話機を挿入する手順は、次のとおりです。

1. 更新する電話機レコードおよびユーザレコードごとに個々の値を定義するには、カンマ区切り値 (CSV) データファイルを作成します。
  - － 詳細については、[P.24-3](#) の「[BAT スプレッドシートを使用した電話機とユーザの追加](#)」を参照してください。
  - － テキストベースの CSV ファイルについては、[P.A-3](#) の「[電話機とユーザの組み合わせのファイル形式](#)」を参照してください。
2. ファイル形式と CSV データファイルを関連付けます。
  - － 詳細については、[P.25-2](#) の「[電話機とユーザのファイル形式の追加](#)」を参照してください。
3. 電話機とユーザレコードを検証します。
  - － 詳細については、[P.26-2](#) の「[電話機レコードとユーザレコードの検証](#)」を参照してください。
4. 電話機とユーザレコードを挿入します。
  - － 詳細については、[P.27-1](#) の「[電話機とユーザの Cisco Unified Communications Manager への挿入](#)」を参照してください。

## BAT スプレッドシートを使用した電話機とユーザの追加

電話機とユーザを一括して追加するための CSV データ ファイルを作成する手順は、次のとおりです。

BAT スプレッドシートのインストール方法と使用方法については、P.1-9 の「BAT スプレッドシートをデータ収集に使用する方法」を参照してください。

### 手順

- 
- ステップ 1** BAT スプレッドシートを開くには、**BAT.xlt** ファイルを検索し、それをダブルクリックします。**BAT.xlt** ファイルのアップロードとダウンロードの詳細については、第 2 章「ファイルのアップロードとダウンロード」を参照してください。
  - ステップ 2** プロンプトが表示されたら、**[マクロを有効にする]** ボタンをクリックして、スプレッドシート機能を使用します。
  - ステップ 3** スプレッドシートの下部にある **[Phones-Users]** タブをクリックします。
  - ステップ 4** P.3-55 の「BAT スプレッドシートを使用した電話機用 CSV データ ファイルの作成」のステップ 4 ~ 14 の作業を行います。

ユーザ情報フィールドの説明については、P.15-3 の「表 15-1 ユーザ追加用の BAT スプレッドシート内のフィールドの説明」を参照してください。

### その他の項目

詳細については、P.24-4 の「関連項目」を参照してください。

## 関連項目

- [新しい電話機とユーザの追加 \(P.24-2\)](#)
- [電話機とユーザの組み合わせのファイル形式 \(P.A-3\)](#)
- [電話機とユーザのファイル形式の追加 \(P.25-2\)](#)
- [電話機レコードとユーザレコードの検証 \(P.26-2\)](#)
- [電話機とユーザの Cisco Unified Communications Manager への挿入](#)